

## 10月1日 誠真会館 合同審査会 合否結果

### 審査内容

氏名	基本手技	基本蹴り技	移動手技	移動足技	型	組手	補強	合・否	コメント
<b>幼・少年部</b>									
加藤 晴	8	8	9	9	9	/	○	黄帯昇級	他道場の先生に褒められる技があり全体的にいい出来でした。途中、下を向くところを修正しましょう。
安川 理玖	9	9	8	9	8	/	○	黄帯昇級	気合の大きさに蹴りの高さは素晴らしいです。技の精度まで意識できるとなおよし。
竹村 遙馬	8	8	8	8	8	/	○	黄帯昇級	全体的に技を覚えており間違いはありませんでした。力強さの部分が足りないので今後の稽古で毎回素早く打つことを心掛けよう。
國井 晴太	8	9	9	9	8	/	○	黄帯昇級	騎馬立ちが不安定で終始上下してしまい背の高さも目立ちました。足腰をしっかり踏ん張ることを心がけよう。
岡野 駿一	8	8	8	8	8	/	○	黄帯昇級	無難にこなすことは出来ておりましたが、気迫がないので、相手を倒すんだという気持ちを普段から持てるといいです。
鷲尾 爽太	9	9	9	9	8	/	◎	黄帯昇級	ひとつひとつに一生懸命さが感じられました。途中もたつところもありましたが組手の強さに繋がる技とみなして点数を高めています。
木下 知美	8	9	8	9	9	/	◎	オレンジ帯昇級	足技のキレで他道場の先生から評価されていた。突きが下に落ちてしまうので下段払いと突きの位置をしっかり把握しよう。
垣本 新太	8	8	9	8	9	/	○	オレンジ帯昇級	技をちゃんと出そうという意識が良かったです。強さまでつながる稽古が出来るとなお良し。突きで体がつられてしまうので軸を意識してほしい。
古溝 陽菜	8	9	8	9	10	/	○	オレンジ帯昇級	最前列で見本がない中で、しっかりと出ておりました。弱々しさがまだあるので自信をもち間違えていくぐらいの気持ちでのぞめるといいと思います。
大山 寛太	8	9	8	7	6	/	◎	保留	不安げな表情が見られ、途中の間違いもありました。修正していた部分もありましたが再度道場でやり直したいと思います。普段から運動神経も抜群なので緊張する場面でのメンタルを養えるといいです。
関根 陽哉	9	9	9	9	10	/	◎	オレンジ帯昇級	すべて気合いと力強さがありよかったです。技の精度という面でもう一歩でした。蹴りの時の頭の前後がなくなると10点です。

加藤 成将	9	9	9	9	10	/	◎	オレンジ帯昇級	キレ、強さは今一步ですが技や立ち方の精度は抜群です。黄帯全体で一番キレイなフォームです。
中島 湊太	9	10	9	10	10	/	◎	オレンジ帯昇級	黄帯全体で一番力強く精度もあり飛び級でも申し分ないと思いますが組手で相手を押し返せるかの突きのスピードだったのでオレンジ帯で様子をみます。
久保 香奈	10	10	9	9	9	10	◎	赤帯昇級	全体的に高評価でした。移動、型では1つ1つの技は問題ありませんが若干スピードが遅くオレンジ帯全体の中でズレが目立つのがもったいなかった。

■赤帯以上から、審査基準が厳しくなります。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

一般部									
周 焜城	9	9	9	9	6	/	○	保留	気合いも大きく全体的なやる気は一番ありました。型の間違いが勿体ないです。最後まで集中して打ち込めるといいです。
添田 敬福	9	9	9	9	9	8	◎	オレンジ帯昇級	精確に技を出そうという意識が見えました。前屈立ちの回るときの動作をもう少し精度が上がるといい。
						/			

※補強審査は、一般は黄帯以上から、幼・少年部は、オレンジ帯以上から審査結果に影響致します。  
 ※6点以下は、一つでもあれば不合格もしくは、保留になります。